

[14_02]情報処理教育広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/6769094>

出版情報：情報処理教育広報. 14 (2), 1991-12. Educational Center For Information Processing,
Kyushu University

バージョン：

権利関係：



編集後記

◇開設以来ホスト集中型だったセンターの計算機システムも、ようやく分散指向になってきました。他大学に比べて特に目立った特徴があるわけでもないし、ポリシーもあまりない（何でも屋的な）システムですが、使いようによってはずいぶん色々な事ができそうです。逆に言うとはったらかしでは複雑なばかりで使いにくいシステムになってしまうので、使いでのあるシステムにしていくためには相当頑張らないといけないなと思っています。

◇システムや人間が移り変わって行く中で、ふと情報処理教育とは何だろうなどと考えてしまうこともあります。情報処理教育に携わる人間が全国から集まる研究会や協議会でも、定義がはっきりしていないことが問題になったりするぐらいですから、この疑問に対する回答は今は無いかも知れません。情報処理教育の定義なんて、私たちが問題を細分化したり分類したりしてああだこうだと言うよりも、むしろ利用者の皆さんが作り上げていくものなのかも知れないと思う今日この頃です。
(K. S)

◇早いもので、情報処理教育センターの受付の仕事始めてから4カ月が経ちました。飛び交う専門用語にも随分耳慣れてきたように思いますが、勉強不足のため学生からのプログラムに関する質問にはまだ充分に回答できません。

この4カ月間にいろいろな事がありました。台風17号・19号の九州直撃（17号が福岡に上陸した日がちょうど結婚式で、暴雨風の吹き荒れる中、私は三三九度の杯を頂いていました。余程日頃の行いが悪かったのでしょうか…?!）、国立10大学の情報処理教育センター協議会の開催、そして西区元岡地区への九州大学移転の決定。大学の引っ越しなんて大変だろうなとただ漠然と思うだけで実感が伴いません。10年後の福岡の街並みは随分変わっているでしょうね。

また、情報処理教育センターでは、来年度から新しい計算機システムを運用するため現在総力を挙げてその準備にとりかかっています。計算機的能力アップとパソコン台数増大で、より快適な教育空間が提供できることを期待します。（N. N）

広報の配布を希望される方は、

・氏名 ・職名 ・所属 ・送り先 ・電話番号
を記して

〒812 福岡市東区箱崎6-10-1
九州大学情報処理教育センター
電話（092）641-1101 内線2656

までお申し込みください。

残り部数によりお送りできない場合があることをお含みください。